

## 平成22年度 人文・自然科学ユニット研究活動状況

### A. 構成メンバー

平尾 幸久、横田 轟、亀 節子、吉田 仁志、  
王 財源、中吉 隆之

### B. 研究活動の概要

このユニットのメンバーの研究分野は、ユニットの名前が示すように中国伝統医学、心理学、英文学、発生生物学、情報科学、鍼灸医療など多岐に渡っており、現在のところ纏まった共同研究テーマは定まっていない。したがって、平成22年度の研究活動は個々のメンバーの専門分野での活動や他のユニットのメンバーとの共同研究が主要なものである。

中医学の分野では、哲学と医学の共生により進化し続けた中国医学の歴史の変遷を、時、人、地域などに分類し、中国医学に根ざす本然的な思想を背景とした人体への眼差しで、その根幹をなす生命観を再度検討している。中国医学が提示する伝統医学に脈打つ思想を、今後の教育、臨床に提唱することで、社会の要望、期待に応え、臨床家に価値を与える哲学として幅広く発信することを目的とし、古代中国文献を中心とした調査研究を進めている。

発生生物学の分野では、多嚢胞性卵巣における卵母細胞の基礎的研究を、独自に作製した PCO モデルマウスを用いて進めている。このモデルマウスでは卵母細胞の減数分裂が進行し、卵割がみられるほど卵母細胞が活性化した状態といえるので、卵母細胞の活性化とセロトニンとの関係、卵母細胞の活性化と PCO との関係、および卵母細胞成熟メカニズムの解明を目指している。

情報科学分野では学内の ICT 環境を整備し、教員と学生間の情報交換がインターネットや学内ファイルサーバを用いて実現できることを実証した。学外からも利用できるよう外部にホスティング共用サーバを契約し、世界的な規模で利用されている LMS である Moodle を稼働させて、講義の資料配布や連絡に活用した。また、前期には放送大学の ICT 活用・遠隔教育センターが運用する教育支援システム UPO-NET が提供するツールと教材を Moodle にインストールし、新入生230人の理科のリメディアル教育を実現することに成功した。

その他の分野の活動および他のユニットとの共同研究については B. の項の報告を参照してください。

### C. 研究業績

#### 1. 著書・原著

王 財源：中医学に基づく実践美容鍼灸，初版，東京，医歯薬出版(株)，2010

#### 原 著

王 財源，遠藤 宏，吉備 登：中国古代鍼灸学派の一考察，関西医療大学紀要，2010，4，1-5

王 財源：中医鍼灸にはどのような針法があるか，中医臨床，2010，31（1），65-66

王 財源：平補平瀉とは，中医臨床，2010，31（2），65-66

王 財源：補瀉手技にはどんな方法があるか，中医臨床，2010，31（3），72-73

王 財源：「肺と鼻」「腎と耳」はどのようにつながっているか，中医臨床，2010，31（4），122-125

福元隆浩，庄司憲明，小野寺大，櫻井威織，平尾幸久，田中哲二，畑村育次：卵胞成熟過程におけるセロトニンの卵胞内包量の変化とセロトニン合成酵素分子の遺伝子発現変化，J. Mamm. Ova Res.，2010，27，216-219

櫻井威織，幸田敏明，福元隆浩，畑村育次，平尾幸久：Testosterone Propionate (TP) 投与で多嚢胞性卵巣を誘起したマウスの卵母細胞の変化，J. Mamm. Ova Res.，2010，27，220-224

横田 轟：学内 LAN での AD ドメイン構築と ICT 環境整備，関西医療大学紀要，2010，4，122-126

横田 轟，吉田仁志：CALL 教室の自動 Windows Update 計画，関西医療大学紀要，2010，4，127-131

#### その他

巻頭言，平尾幸久：ES 細胞や iPS 細胞による再生医療の期待と問題点，和歌山医学，2010，61（1），1

巻頭言，横田 轟：ローカルとグローバル，和歌山医学，2009，60（2），29

## 2. 学術講演・学会発表

- 王 財源, 中吉隆之, 百合邦子, 吉備 登, 吉田宗平: 中国古代養生観が日本文化に与えた影響, 第59回(社) 全日本鍼灸学会学術大会, 大阪, 2010. 6
- 中吉隆之, 百合邦子, 王 財源, 吉田宗平: 古代内丹説が東洋医学に与えた影響, 第59回(社) 全日本鍼灸学会学術大会, 大阪, 2010. 6
- 百合邦子, 中吉隆之, 王 財源, 吉田宗平: 外丹法からみた古代養生観の検討, 第59回(社) 全日本鍼灸学会学術大会, 大阪, 2010. 6
- 王 財源: 臨床中医美容学—古代九鍼よりのアプローチ—, 第59回(社) 全日本鍼灸学会学術大会, 大阪, 2010. 6
- 王 財源, 尾家有耶: 中国古代鍼法による美顔術—中医学に基づく実践! 美容鍼灸—, 第62回日本良導絡学会学術大会, 大阪, 2010.10
- 遠藤 宏, 王 財源: 良導絡測定時における導電距離について, 第62回日本良導絡学会学術大会, 大阪, 2010.10
- 中吉隆之, 吉備 登, 王 財源, 遠藤 宏, 山本博司 他: 関西医療大学鍼灸臨床でのリスクマネジメントの取り組み(第4報), 第62回日本良導絡学会学術大会, 大阪, 2010.10
- 吉備 登, 中吉隆之, 王 財源, 遠藤 宏, 山本博司 他: 鍼の抜き忘れとリスクマネジメント, 第62回日本良導絡学会学術大会, 大阪, 2010.10
- 櫻井威織, 平尾幸久: 多嚢胞性卵巣モデルマウスの作製と刺鍼が卵巣機能に及ぼした影響, 第51回日本哺乳動物卵子学会, 新潟市, 2010. 5
- 亀 節子: 今、和魂洋才を考える, 和歌山中ロータリークラブ, 和歌山市, 2010.11
- 王 財源: 古代九鍼よりのアプローチ, 第59回(社) 全日本鍼灸学会学術大会・実技公開1(鍼灸よりのアプローチ), 大阪, 2010. 6
- 王 財源, 尾家有耶: 中国古代鍼法による美顔術—中医学に基づく実践! 美容鍼灸—, 第62回日本良導絡学会学術大会・実技公開, 大阪, 2010.10
- 王 財源: 『臨床中医臓腑学』蔵象論を学ぶ, 愛媛中医学研究会, 愛媛, 2010. 2
- 王 財源: 中医学に基づく顔面痛の治療, 第37回東洋医学夏期大学(主催:兵庫県鍼灸師会), 兵庫, 2010. 7
- 王 財源: 耳鍼の理論と効果, 第45回愛知・三重・岐阜三県合同鍼灸研修会(主催:(社)岐阜県鍼灸師会,(社)全日本鍼灸学会C講座指定研修会), 岐阜, 2010. 7
- 王 財源: 『臨床中医臓腑学』蔵象論を学ぶ, 愛媛中医学研究会, 愛媛, 2010. 7
- 王 財源: 「心」の病気に対する鍼灸治療—中医学では心をどのように捉えているのか—, 愛媛中医学研究会, 愛媛, 2010. 9
- 王 財源: 伝統医学からみた美容鍼灸, (社)全日本鍼灸学会近畿支部指定研修A講座, 大阪, 2010. 9
- 王 財源: 不定愁訴に対する頭皮鍼療法とそのリスクマネジメント, (社)岡山県鍼灸鍼灸師会, 岡山, 2010.10
- 王 財源: (特別講演) 中医学に基づく実践美容鍼灸, (実技公開) 美容九鍼による美容鍼灸, (総合討論) 中医美容学の特徴と利点, 第1回日本美容鍼灸振興大会(社)日本美容鍼灸協会・日本健康美容鍼灸協会, 東京, 2010.11